## レファレンスコーナー

県立図書館に寄せられたレファレンスの事例を紹介します。



Q. 水の入ったペットボトルを持って山登りをし、その水を飲んだあと下山をしたらペットボトルがへこんでいました。なぜそうなったのか。

#### [回答]

気圧が関係していると思われるので、気象の書架を中心にブラウジングしま した。『天気質問箱』(参考文献 1)には、「富士山の山頂で飲み干したペットボ トルにフタをして、リュックにつめて地上に降りてきたらすっかりへこんでいた。



富士山の山頂は640hPa(ヘクトパスカル)ぐらいの低い気圧であるが、地上では1000hPa前後

の高い気圧であるために、ペットボトルが空気の重さで押しつぶされてしまったのである。」とありました。また、『フィールドで学ぶ気象学』(参考文献 2)では、「気圧の変化を視覚的に見ることができるのが、ペットボトルである。・・・飲料水のペットボトルを山頂で空にして、・・・下山するとペしゃんこになったり変形しているのでびっくりする。」と、写真付きで説明されています。『きみもお天気博士』(参考文献 3)にも、写真付きで「山の上でペットボトルに空気を入れて持ち帰ると、まわりの空気の重さのために、家に着くこ

ペットボトル以外にも、お菓子の袋を例にあげて気圧の説明をしている本もありました。 『科学おもしろ絵事典』(参考文献 4)には、「【標高が低いところ】菓子の袋はふつうの大きさ・・・菓子の袋の中の空気が袋を内側からおす力と、大気が外側からおす力がつりあっています。 【標高が高いところ】菓子の袋がふくらむ・・・菓子の袋の中の空気が袋を内側からおす力よりも、大気が外側からおす力が小さくなるので、袋はふくらみます。」とあります。

あわせて、『「力」の大研究』(参考文献 5)もご覧 いただきました。

ろにはペットボトルがつぶれます。」と説明されています。

**キーワード**:気圧 空気 気象 ペットボトル

# 000

#### [調査プロセス]

- 1. 気象の書架をブラウジング。
- 2. 空気の性質、科学の基礎がわかる資料をあわせてご案内する。

#### 【参考文献】( ) 内は当館請求記号



- 1.『NHK 天気質問箱』平井 信行 // 著 日本放送出版協会 2001 年 (451/ヒラ)
- 2.『フィールドで学ぶ気象学』 土器屋 由紀子・森島 済 // 著 成山堂書店 2010年 (451.2/ドキ)
- 3.『きみもお天気博士』 地学団体研究会「シリーズ 自然だいすき」編集委員会 // 編 大月書店 2005 年 (J/451/キミ)
- 4.『科学おもしろ絵事典』 滝川 洋二 // 監修 PHP 研究所 2006 年 (J/404/カガ)
- 5.『「力」の大研究』 若杉 隆 // 監修 PHP 研究所 2011 年 (J/423/チカ)



### Q. 映画『馬』の岩手県内ロケ地の中に、滝沢村(現滝沢市)が含まれていたか。

#### [回答]

人と馬の愛情を描いた『馬』は昭和 16 年 (1941) に公開された東宝映画です。監督は山本嘉次郎。主人公の少女いねを高峰秀子が演じていました。山本嘉次郎は著書『カツドウヤ自他伝』の中で、「主たるロケ地は、馬産地として日本一であった岩手県を中心として行った」と記し、小岩井農場、沼宮内、渋民村などの地名をあげています。また『馬』の撮影に関わった高峰秀子や黒沢明のそれぞれの著書『わたしの渡世日記 上』『大系黒沢明 第1巻』などにも、このロケのことが記されていました。しかし、いずれにも質問者が知りたい地名が出てきません。『盛岡映画今昔』盛内政志 // 著も同様でした。

そこで、滝沢市についての地域資料を調査してみました。すると、『滝沢 村制施行 100 周年記念誌』p. 70 に「『馬』は本村(滝沢)の岩手山麓などがロケ地となった」という一文がありました。「あの日あのとき」欄の出来事に掲載されている一枚の写真の解説文でした。これで滝沢村でロケがおこなわれたことがわかりました。しかし、具体的な場所がわかりません。

調査してきた資料の内容からロケがおこなわれた時期の見当がついてきましたので、それを 手掛かりに当時の新聞『岩手日報』に目を通してみました。すると、昭和 16 年 3 月 9 日の 3 面に次のようなタイトルと記事を見つけました。

「"『馬』が來る本社後援" …… 本県を訪れ大釜、赤坂田、庄ヶ畑、盛岡、馬検場、小岩井農場、岩手山麓の各地でロケをなしたが …… (本文より抜粋)

記事にある「大釜」は滝沢村内にある地名ですので、滝沢村大釜でロケがおこなわれたことが 確認できました。

キーワード: 映画 東宝 馬 ロケ地 撮影 滝沢

#### [調査プロセス]

- 1. 映画関係資料を調査。
- 2. 撮影に関わった人々の著作を通覧。
- 3. 当館郷土地域資料 212 歴史~をブラウジング。
- 4. 撮影当時の郷土新聞を調査、記述を確認。



#### 【参考文献】()内は当館請求記号

- 1 『滝沢 村制施行百周年記念誌』 滝沢村 // 編・刊 1990 年(K213.5/タ 2/1 イ)
- 2 『カツドウヤ自他伝』 山本 嘉次郎 // 著 昭文社出版部 1972 年 (778.3/ヤ1/2)
- 3『岩手日報』マイクロ資料

※このレファレンス詳細は「レファレンス協同データベース」で公開されています。是非ご覧ください。

「レファレンス協同データベース」 http://crd.ndl.go.jp/jp/public/